

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 3 車両センシング装置によるデータ取得及び活用検討業務
業 務 概 要	本業務は、車載型センシング装置を用いてデータ（以下、「センシングデータ」という。）を取得し、取得したセンシングデータにより、道路構造の電子データ化等を行うとともに、取得したセンシングデータの道路管理における活用について検討を行うもの。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 若林 伸幸 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和3年 9月 6日
契 約 業 者 名	株式会社パスコ さいたま支店
契 約 業 者 の 住 所	埼玉県さいたま市見沼区東大宮4丁目74番6号
契 約 金 額	¥109,945,000円（税込み）
予 定 価 格	¥109,978,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な企画力を必要とすることから、大型車両を取り巻く課題等を把握・整理し、連絡協議会として取り組むべき具体的な広報内容について、実行性のある効果的な啓発活動などを含めた技術提案を求め、企画競争により業者選定をおこなった。 公益財団法人 日本道路交通情報センターは、企画提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	測量
履 行 期 間 （ 自 ）	令和3年 9月 7日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和4年 3月25日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。